

読書に親しむ週間

美浜町立美浜中央小学校

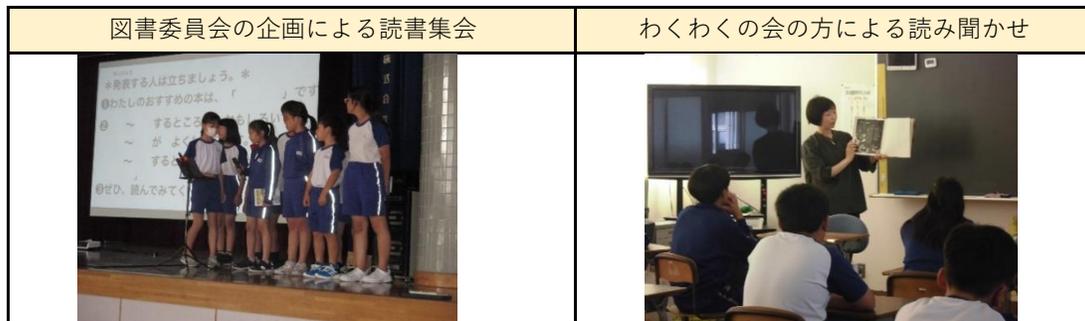
活用目的	読書指導	利用指導	
------	------	------	--

本事例のねらい	学校全体で、読書の楽しさにふれる機会をもち、学校図書館の利用を推進する
---------	-------------------------------------

本事例の概要（学校図書館等を活用した項目に★印）

1学期と2学期に1回ずつ「読書に親しむ週間」を設定し、全校で読書集会を行っている。集会は読書委員会の児童が進行し、縦割り班で「おすすめの本」を紹介し合い、読書の推奨を図っている。

また、この週間に教員が各教室での読み聞かせを行ったり、図書委員がタブレットを使って教員に「おすすめの本」のインタビューを行って図書室前に掲示したりしている。「読書に親しむ週間」の教員の読み聞かせや地域の読み聞かせサークル「わくわくの会」の方の読み聞かせを楽しみにしている児童が多く、静かに集中して聞く姿が見られるなど、読書に親しむ風土ができています。



本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください）	実践のポイント
<input type="radio"/> 学校司書	・読み聞かせを読書サークルの方や担任以外の教員といった様々な人が行うことによって、様々な分野の本を読み聞かせすることにつながり、児童の興味の幅が広がる。 ・同学年の児童で本を紹介し合うことも大切だが、異学年で本を紹介し合うことで、様々な内容の本に触れることにつながる。
<input checked="" type="radio"/> 司書教諭	
<input checked="" type="radio"/> その他の学校職員	
<input type="radio"/> ボランティア	
<input type="radio"/> 公共図書館職員 <small>左の具体的内容を選択してください</small>	
<input type="radio"/> その他 <small>(その他の具体的内容を入力してください)</small>	

資料	
----	--